

特集 「空き家対策」の現場から

空き家対策と移住交流事業



謝辞 緒方 恵理香さん



記念講演会 金田一 秀穂氏



記念品贈呈 馬場 慎司さん



祝 平成24年上毛町成人式



Photo 上毛町フォトクラブの皆さん

CONTENTS

- 町の掲示板 2
 - 町の話 10
 - know「農」 14
 - カルチャー 15
 - 町の情報ひろば 16
 - 素敵人 18
- 新成人の抱負



町の花(春)桜

町の花(秋)コスモス

町の木 梅

編集発行 上毛町役場企画情報課

〒871-0092

福岡県築上郡上毛町大字垂水1-32-11

TEL 0979-723111

FAX 0979-724664

印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎

● 印刷/葉上印刷舎



大人になる責任と自覚 感謝の気持ちを胸に

今年成人を迎えた20歳の抱負をご紹介します。



増西 健太さん

今日という日を迎えることができ、とても嬉しい気持ちでいっぱいです。思い返せば、長いようであっという間の20年間でした。色々なことを経験し、学び、感じて今まで生きてきました。その中で、人との関わりが私を導き、育ててくれました。友人を始め多くの方々に、声に出して「ありがとう」と伝えたいです。

未成年から大人という立場になるにあたって、周りへの配慮や対応、気持ちの持ち方など不安に思うことがあります。ですが、年を取るごとに身に付け、理想の大人へと近づいて行くことで解決します。「自分がどんな状況に立っても人に優しくできる大人」を目指し、これからの人生を歩んでいこうと思います。



峰 祥子さん

昨年は東日本大震災が発生し、成人式を無事に迎えられることは幸せなことだと改めて感じます。中学校を卒業してから5年が経ち、皆それぞれの道へ進んでいました。私は大学に進学し、一人暮らしを始め、家族や友達の大変さや上毛町の方々の暖かさを実感しました。地元から離れることで、今まで多くの人々に支えられていたのだと気付きました。成人式という大きな節目を迎え、学生の人も仕事に就いている人も自立し、責任を持って行動しなければならなくなったと思います。これから成人として、周りの方々に対する感謝の気持ちを忘れず、自分の行動に責任を持てるように日々を過ごしていきたいです。

2月の表紙

表紙の写真は、平成24年上毛町成人式です。

1月4日(水)、げんきの杜において新成人73名(対象者97名)を迎えて厳粛のうちに執り行われました。鶴田町長から「気力、活力に富む若い皆さんには、『広い心と豊かな想像力』『自主自立の精神』『世界に適合する国際感覚』などを身につけ、自分のためのみならず、国や地域社会発展のため、更には世界の平和のために貢献いただきたい。」坪根町議会議長からは「今日まで皆さんを愛情いっぱい育てて下さった方々への感謝と、人の立場になって感じ、思いやる姿勢を忘れずに、元氣よく邁進してもらいたい。」と激励の言葉が贈られました。

新成人を代表して緒方恵理香さんが「自らのことばかりに気を取られることなく、家族、地域、日本、そして世界のことに広く目を向け、社会に対する責任を一人一人が持ち、希望有る未来のために、各々が選んだ道を歩んでいきます。そして、一日も早く、社会に貢献できるよう、尽力することを誓います。」とさわやかに決意を述べました。

式典終了後は杏林大学外国語学部教授の金田一秀穂氏をお迎えして、『言葉の力』という演題で記念講演会を開催しました。新成人の皆さんは人生の先輩の話に熱心に耳を傾け、大人の話し言葉がいかにか大事な意味を持つのかを感じていたようです。

こんにちは。企画情報課の穴田大介です。

編集後記

1月は成人式、駅伝大会、出初式、どんど焼きなどこの時期ならではの行事がめじろ押しで、特にどんど焼きは、町内いたるところで行われていました。2月といえば、節分。1年の無病息災を願い、豆まきをしますが、年々食べる豆の数が増え、自分の歳を再認識させられます。

節分とは季節の節目で、立春、立夏、立秋、立冬の前日はいずれも節分といわれています。昔は、年の始まりを立春近くに求め、立春の前日を年の最後の日とし、年を分ける節分ということで、他よりも重要な位置付けにされたようです。

ただ昨今は季節の変わり目がいまいになり、季節感が失われつつあるように思います。こうした中、「その時季ならではの行事」は季節を感じさせてくれます。町や地域に受け継がれている行事はこれからも大切にしていきたいですね。



環境対応型植物油インキを使用しております。